



第1走者
ふじわらのさねすけ
藤原実資



のつけから最下位候補です。逆に平安貴族はどれだけ脚力がなかったのか知りたくてセレクトしました。

長命！長和三年二月十二日条など

957～1046

藤原実資『小右記』

小野宮家出身の右大臣であった実資は、博識で正義感が強く、↑だから小右記↑
帝！私が進行します
あの道長の全盛期でさえ使えず自分を貫いた人
実資だけは病気を患って来た！

大内裏の中は牛車に乗るのが禁止だからどこかの門まで歩かなければ
目的地は大内裏の北西にあるし西の談天門にしようかな

日記。977～1040年。実資が宮廷に仕えた60年余りにわたって、当時の社会がかなり詳細に書かれた貴重な史料。実資の感想や、辛口の人物評も書かれている。

道長と三条帝は後継などを巡りバチバチ

帝は翌年new内裏に帰るがなんと2ヶ月後再び火事が発生

この記事で取り上げるのはその仮住まい期のある日の実資

円融院(3代前の帝)の三十回忌に行くことになったのだが……

大不忠！

帝の政治が悪いから罰が下ったのでしょうか

帝の住居(＝実資の職場)は一旦太政官に移る

ちなみにそんな中でも強姦未遂の摘発はする

よほど辛かったのか再訪時はルートを変更して南の門から乗車

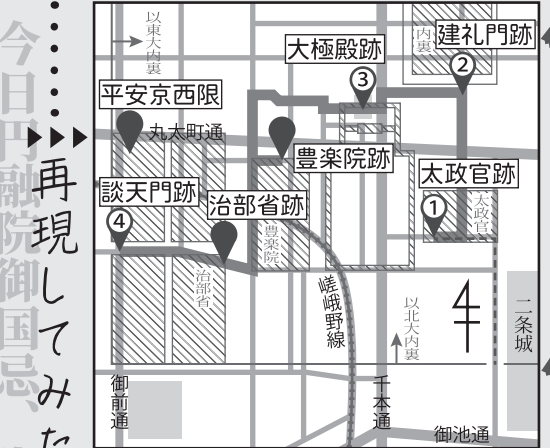
無理は禁物

なお道長の望月の歌はこの小右記によって後世に伝えられた

この世は私のものへ～♪

日記で愚痴ろう

※最近では違う解釈もあり



現在の地図と平安京の地図(推測)を重ねたもの。平安京の大内裏は今の京都御所よりも西、二条城の辺りにありました。今はほどよく人が集まる市街地に。ピンで示した場所をはじめ、あちこちに平安京に関する案内板があります。

※「自」を「到」の誤字とする、下向井龍彦「徒歩の実資乗車の実資-『小右記』長和2年2月12日条から-」(『日本歴史』712号、日本歴史社、2007年9月)に拠りました。

はみだしすてーじ

①太政官跡

▲太政官は、現在の内閣に相当する重要な部署。

②内裏南限と建礼門跡

▲内裏の正門。後に平清盛の娘が近くに住み、「建礼門院」の名で呼ばれました。

③大極殿跡

▲内野児童公園内に巨大な塔が。近くでは、地表わずか60cmから回廊の基壇石が発掘されたそう。

④談天門跡？

▲Google Mapに名前があったものの、案内板らしきものは見つけられず。代わりに平安京西限の案内板は見つけられたからいいか。

所要時間：45分

迷ったり寄り道したりしてこの時間なので、大した距離ではありません。吉田南4号館で働いている人が北部の北の門から出る、みたいな感じかな？もうちょい頑張れ実資。

万博行きたかった
⇒まだ間に合う、まだ間に合うと思っっているうちに期限は来てしまうもの。……いえレポートの話なんてしてません。(人に誘われて行くきっかけができた自分はラッキー；編)

京都

うろつきまわりんぐ

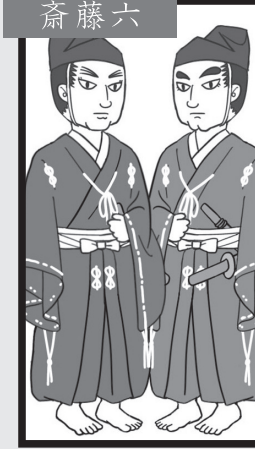
2024年4月号で『徒然草』の「仁和寺にある法師」の足取りを再現し、脚が死んだことが昨日のように思い出される編集部員・すーだです。(WebページのBACKNUMBERを見てね。)今回はあの法師に勝るとも劣らない、文学史上の健脚の持ち主をピックアップした一大企画！もちろん、全員分実際に歩いてみましたよ。健脚王の座をつかむのは誰か、とくと御覧あれ！(すーだ)

(校閲には万全を期しておりますが、本記事は学術的な正確性を保証するものではありません。また、わかりやすさのために脚色した部分があります。)

第2走者

斎藤五
斎藤六

生没年不詳



六波羅に置かれた20日間で、六波羅と大覚寺を何往復もして六代の母に状況を報告するなど、すごい忠臣です。

再現実てみた！

①大覚寺

▲入口だけ見て出発。

②法金剛院

▲清原夏野の山荘が寺院に。後白河天皇の母・待賢門院が再興しました。蓮の花が有名らしい。



紫の上の使者
紫式部
『源氏物語』
明石巻

はみだしすてーじ

巻第十二「六代」～「六代被斬」

作者不詳『平家物語』

軍記物語。1219～1243年頃。平家が栄華を極めたあと、源氏に追い詰められて壇ノ浦で滅亡するまでを流麗な和漢混交文でつづる。琵琶法師によって広められた。

壇ノ浦の戦い後平家の生き残りは賞金首に

この子ちょっとイケメンだね

平家かも！ 通報しましょ

斎藤五・六が仕える六代は平家の嫡流

若君だけはお守りせねば

大覚寺の北の菖蒲谷に隠れていたが……

密告があった

北条時政

六代前を連行する！

六代たちはとりあえず六波羅に移された

お前らはこの馬に乗れ

裸足で走ります

そのとき高雄山の僧・文覚が六代を一目で気に入る

20日だけ待ってくれ

鎌倉に急行して頼朝に助命を数願

文覚さん全然帰ってこない

間に合わなくて処刑されちゃうかも……

20日後北条は処刑のため出発を決めた

いよいよ斬られるとき

お前らはこの馬に

え……かわいそう……！

そこ文覚到着

よかいたゝ

頼朝様のお許しが出た

その子を離せ！

文覚に弟子入りするが復讐を恐れた頼朝により30余歳で処刑される

六代は出家して

六波羅に置かれた20日間で、六波羅と大覚寺を何往復もして六代の母に状況を報告するなど、すごい忠臣です。

▼裸足は人々の視線が痛そう……と思っていましたが、それ以前に物理的な痛みに耐えきれず、5分でサンダルに変更。まだ大覚寺見えてました。

③高松殿跡

▲後白河天皇の内裏。保元の乱では源平が集結し、協力して崇徳上皇側を破りました。このときは味方だったのに……。

④六波羅蜜寺

▲空也が開創し、後に平家の邸宅が栄えました。平家都落ちの際に炎上。鎌倉幕府の下では六波羅探題とされました。

所要時間：3時間
靴って大事。

オマケ★予選出場の方々 その1

謀反の疑いで愛する人と離れて謹慎中の光源氏
やがて日本を空前の大嵐が襲う

そんな中で二人間の手紙配達を仰せつかったこの使用人

到着する頃には

お文でーす

あやしき姿にてそば参れる
(異様な姿でずぶ濡れで参上した)

道交ひにてだに、人か何ぞだに御覧じわくべくもあらず
(すれ違っても、人か何かさえ見分けられない)

源氏の君！ひどい嵐であなたが心配ですわ！

紫の上！どんなに寂しいことだろう！

ちよつとはこつちも心配してあげてほしい

光源氏@須磨

紫の上@京

ドンマイしか言えん

マスクが感染予防だけでなく防寒もできると気づいた最近の私。
⇒意外と温かいですね！

(文・1 ふたつばし)
(そのまま自転車通学して結露まみれになった高校時代；編)

気心なく、米屋町まで歩み来て、西横堀をうかぐと、



正直私はいろいろ突っ込みたくなりますが、忠兵衛ではなくそれをさせた社会構造が悪いということでしょう。

再現してみたい！

第3走者

架空
(モデルは
〜1710頃)

かめ やちう べえ
亀屋忠兵衛

近松門左衛門『冥途の飛脚』

人形浄瑠璃。1711年頃。近松は「世話物」という江戸時代の町人を扱うジャンルを得意としており、これは代表作の一つ。実話に基づく悲恋物語。

大阪淡路町「亀屋」の飛脚・忠兵衛は

おーい 忠兵衛

俺宛てに50両届いてるはずなんやけど配達まだ？

新町の遊女梅川にぞっこんで仕事もサボりがち……

友人兼取引先の八右衛門(中之島在住)

梅川は会いたいな

忠兵衛が遊廓に着いてみると

バカにしようってワレエエ

俺もう梅川を身請けします

すまんあれ実は大名家の金やねん罪を犯してしもうたから一緒に逃げよう

2人は忠兵衛の故郷まで逃げるが結局捕まり処罰されてしまう

忠兵衛が俺の金を横領したんや！じきに梅川どんのために犯罪までしかねんからもうここへは寄せつけんといてやってください

この忠兵衛を人やと思えば腹も立つやろけど犬を助けると思ってたってくれ！ 返すから！男がこんな言うんがどんだけ辛いか……

すまん!! 梅川と俺は両思いやのに他の客に身請けされそうで我慢できひんかった

……言いにくいこと言うた

待ったるわ

直後亀屋に大名家宛ての300両が届く

これめっちゃ催促されてる荷物やん

メスチフはーい

パッパと届けてくるわ

すまんあれ実は大名家の金やねん罪を犯してしもうたから一緒に逃げよう

もちろん！

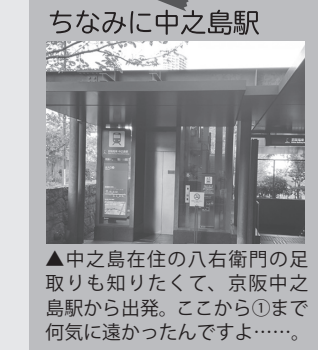
2人は忠兵衛の故郷まで逃げるが結局捕まり処罰されてしまう

義理と人情に揺れる周囲の人々の姿も見どころ……

※身請け：遊女を置屋から買い取ること



東京の吉原、京都の島原と並んで、日本三大遊廓と称された大阪の新町遊廓。今はビル街となっていますが、江戸時代の地名も多数残ります。飛脚であるからには忠兵衛は全部走ったはず。私もこのくらいなら走ってやるぜ！



はみだし
すてーじ

最近コーヒー牛乳から牛乳に浮気してます…
⇒ずっとずっとそのペンネームでやってきたじゃないですか！ あなたのコーヒー牛乳との物語が！ ここで終わっていいのか!!
(総・3 生協コーヒー牛乳愛飲者)
(いやでも理解できなくはないかも；編)

結果発表

健脚大賞

奇藤五・奇藤六

単純に、再現してみても断トツで疲れたので優勝でないと割に合わない。あの長距離に加えて、あんなに痛い裸足を自ら志望するなんて信じられません。主人の窮地に自分だけ楽はできないと思ったのか(主人は輿に乗ってますが……)、はたまた北条の指示に従うまいと思ったのか。その辺りを再現中に考えるつもりだったのですが、足が痛すぎてそれどころではありませんでした。
一時は平家が牛耳っていたはずの都を見ながらの道中は辛かったことでしょう。

つっぱしり賞

亀屋忠兵衛

体が急くほどに心も急いて、心が急くほどに体も急くという相乗効果。気分が高揚した直後だから、大名家のお金をとっさに使ってしまったても仕方がない？

健康習慣賞 (ノミネート)

藤原実資

運動を継続するには、日常生活の中に強制的に組み込むのが一番。願わくばストイックに続けてほしかったところですが、懲りてしまったのが残念です。

記事執筆を通して、『小右記』と『平家物語』の再現で同じ場所を通るなど、当たり前ながら歴史はつながっているなと実感しました。読者の皆さんも、数多くの古典の舞台になった京都を学生のうちに満喫しましょうね！
(うーん、やっぱり一番足が疲れたのは2024年4月号の「石清水」だったかも……)

優勝インタビュー
(※妄想)

誰にも見せない涙がありました

若君と3人で獲った賞です！

オマケ★予選出場の方々 その2

東大寺の聖宝

作者不詳
『宇治拾遺物語』
巻第十二八話
「聖宝僧正、一条大路を渡る事」

東大寺にとてもケチな僧がいた

そのケチを直してください！

賀茂祭(葵祭)の日にお前がふんどし一丁で鮭の干物を太刀代わりに差して痩せた牝牛に乗って一条大路を大宮から河原まで大声で自己紹介をしながら進めば

直してやってもいいぞ

ふーむ

やりやがった！

帝

昇進させよう

えええ

その3

※この話の舞台は京阪ではありません。

大坂毛野

曲亭馬琴『南総里見八犬伝』第六輯巻之四第五十七回「対牛楼に毛野鰐を鷹にす隅田河に文吾鰐を逐ふ」

200年前に生み出されたとは思えない設定盛り盛りキャラです！家族の仇を追っている女装の美少年で、強くて賢いんです！

翌日夜

屋敷の者を皆殺しにしました

エエー

小文吾

実は家族の仇なんです

えっ どうやって？

大田小文吾

任せてくださいな

逃げ道も用意してあります

ここを綱渡りしてください

無理すぎる

仕方ないですね じゃあおんぶしてあげますよ

ひいっ

ちょっと待っていろいろ

いろいろ理解が追いつかない……

はみだし
すてーじ

北川進特別教授ノーベル化学賞受賞おめでとうございます。後期からはちゃんと勉強しようと思います。
⇒ぜひ次なるノーベル賞を目指してください！
(法・1 前髪長め)
(法学部で、ノーベル賞？ ……平和賞とか？；編)

10

11